

# 令和4年度 子どもアンケート結果（概要版）

## 1 調査の概要

### ●目的

町内に居住する児童の放課後の過ごし方や、ニーズを把握するために調査を実施。

また、家族の中で「お世話」をしている人がいる児童の割合を把握することで、今後町が取り組むヤングケアラー施策の参考の為調査を実施した。

### ●調査設計

①調査対象 令和4年12月1日時点で町内に居住する小学4年生～高校3年生相当の児童全員

②調査対象人数 1,539人

③調査方法 各家庭に調査票を郵送。返信用封筒にて調査票回収。

④調査項目

【小学生】		【中学生】		【高校生相当】	
問1 あなたの学年	問1 あなたの学年	問1 あなたの生まれた年月日	問1 あなたの生まれた年月日	問1 あなたの生まれた年月日	問1 あなたの生まれた年月日
問2 通っている小学校	問2 どれいっしょに住んでいますか	問2 主な所属・職業	問2 どれいっしょに住んでいますか	問2 どれいっしょに住んでいますか	問2 どれいっしょに住んでいますか
問3 どれいっしょに住んでいますか	問3 自分が自由に使える機器を持っていますか	問3 自分が自由に使える機器を持っていますか	問3 自分が自由に使える機器を持っていますか	問3 自分が自由に使える機器を持っていますか	問3 自分が自由に使える機器を持っていますか
問4 自分が自由に使える機器を持っていますか	問4 悪いことをしていますか	問4 悪いことをしていますか	問4 悪いことをしていますか	問4 悪いことをしていますか	問4 悪いことをしていますか
問5 悪いことをしていますか	問4-1 悪い事はいつしていますか	問5 休日をどのように過ごしていることが多いですか	問5 休日をどのように過ごしていることが多いですか	問5 休日をどのように過ごしていることが多いですか	問5 休日をどのように過ごしていることが多いですか
問5-1 悪い事はいつしていますか	問6 放課後どのように過ごしていることが多いですか	問6 長期休暇はどのように過ごしていることが多いですか	問6 長期休暇はどのように過ごしていることが多いですか	問6 長期休暇はどのように過ごしていることが多いですか	問6 長期休暇はどのように過ごしていることが多いですか
問6 放課後どのように過ごしていることが多いですか	問7 自宅にいるときはどのように過ごしていることが多いですか	問7 地域にあってほしいと思う場所	問7 地域にあってほしいと思う場所	問7 地域にあってほしいと思う場所	問7 地域にあってほしいと思う場所
問7 長期休暇はどのように過ごしていることが多いですか	問8 地域にあってほしいと思う場所	問8 「打ち込んで」「やりがいを感していること」はありますか	問8 「打ち込んで」「やりがいを感していること」はありますか	問8 「打ち込んで」「やりがいを感していること」はありますか	問8 「打ち込んで」「やりがいを感していること」はありますか
問8 自宅にいるときはどのように過ごしていることが多いですか	問9 「打ち込んで」「やりがいを感していること」の具体例	問9 「打ち込んで」「やりがいを感していること」の具体例	問9 「打ち込んで」「やりがいを感していること」の具体例	問9 「打ち込んで」「やりがいを感していること」の具体例	問9 「打ち込んで」「やりがいを感していること」の具体例
問9 地域にあってほしいと思う場所	問10 「打ち込んで」「やりがいを感していること」が「ない」理由	問10 「打ち込んで」「やりがいを感していること」が「ない」理由	問10 「打ち込んで」「やりがいを感していること」が「ない」理由	問10 「打ち込んで」「やりがいを感していること」が「ない」理由	問10 「打ち込んで」「やりがいを感していること」が「ない」理由
問10 「打ち込んで」「やりがいを感していること」はありますか	問11 「打ち込んで」「やりがいを感していること」が「ない」理由	問11 「打ち込んで」「やりがいを感していること」が「ない」理由	問11 「打ち込んで」「やりがいを感していること」が「ない」理由	問11 「打ち込んで」「やりがいを感していること」が「ない」理由	問11 「打ち込んで」「やりがいを感していること」が「ない」理由
問11 「打ち込んで」「やりがいを感していること」の具体例	問12 家で決まっているお手伝いがありますか	問12 家で決まっているお手伝いがありますか	問12 家で決まっているお手伝いがありますか	問12 家で決まっているお手伝いがありますか	問12 家で決まっているお手伝いがありますか
問12 「打ち込んで」「やりがいを感していること」が「ない」理由	問13 家族のなかに、あなたが「お世話」をしている人はいますか	問13 家族のなかに、あなたが「お世話」をしている人はいますか	問13 家族のなかに、あなたが「お世話」をしている人はいますか	問13 家族のなかに、あなたが「お世話」をしている人はいますか	問13 家族のなかに、あなたが「お世話」をしている人はいますか
問13 中学卒業後の進路についてどう考えていますか	問14 お世話について	問14 お世話について	問14 お世話について	問14 お世話について	問14 お世話について
問14 家で決まっているお手伝いがありますか	問15 悩んでいることはどんなことですか	問15 悩んでいることはどんなことですか	問15 悩んでいることはどんなことですか	問15 悩んでいることはどんなことですか	問15 悩んでいることはどんなことですか
問15 家族のなかに、あなたが「お世話」をしている人はいますか	問16 困っていること、つらいと感じていることはありますか	問16 困っていること、つらいと感じていることはありますか	問16 困っていること、つらいと感じていることはありますか	問16 困っていること、つらいと感じていることはありますか	問16 困っていること、つらいと感じていることはありますか
問16 お世話について	問17 嫌なことや悩んでいることがあるとき、だれに相談しますか	問17 嫌なことや悩んでいることがあるとき、だれに相談しますか	問17 嫌なことや悩んでいることがあるとき、だれに相談しますか	問17 嫌なことや悩んでいることがあるとき、だれに相談しますか	問17 嫌なことや悩んでいることがあるとき、だれに相談しますか
問17 悩んでいることはどんなことですか	問18 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか	問18 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか	問18 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか	問18 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか	問18 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか
問18 困っていること、つらいと感じていることはありますか	問19 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか	問19 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか	問19 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか	問19 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか	問19 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか
問19 嫌なことや悩んでいることがあるとき、だれに相談しますか	問20 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか	問20 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか	問20 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか	問20 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか	問20 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか
問20 家族以外に悩んでいることを相談したい方法がありますか					

### ●アンケート回収状況

小学生 276票（回収率276/524 52.7%）

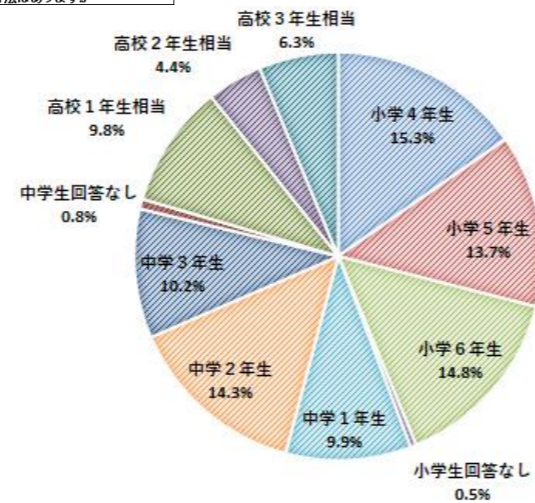
中学生 215票（回収率215/565 38.1%）

高校生相当 128票（回収率128/450 28.4%）

全体619票（回収率619/1539 40%）

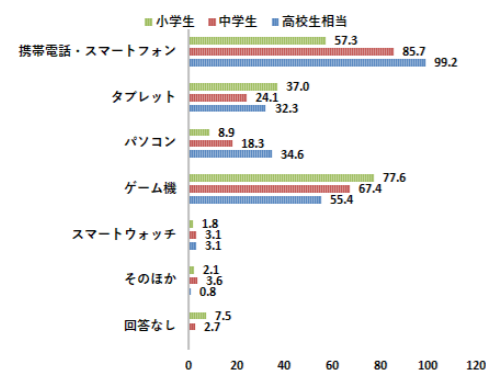
小学4年生が15.3%と最も高く、次いで、

小学6年生が14.9%の順となっている。

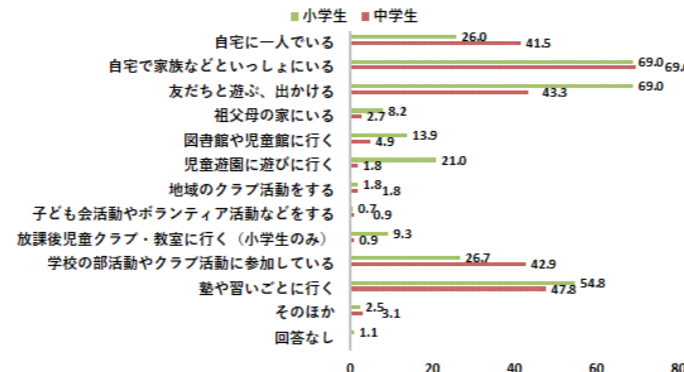


## 2 調査結果（一部抜粋）

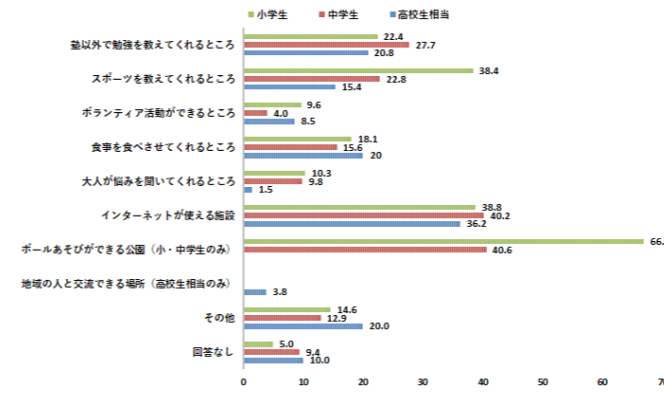
### ●自由に使える機器について



### ●放課後の過ごし方※小中学生のみ



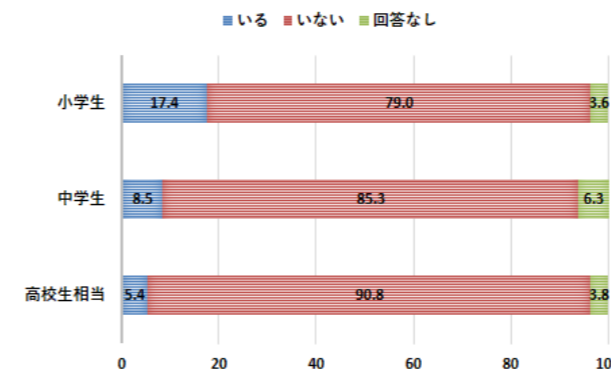
### ●地域にあったらいいと思う場所



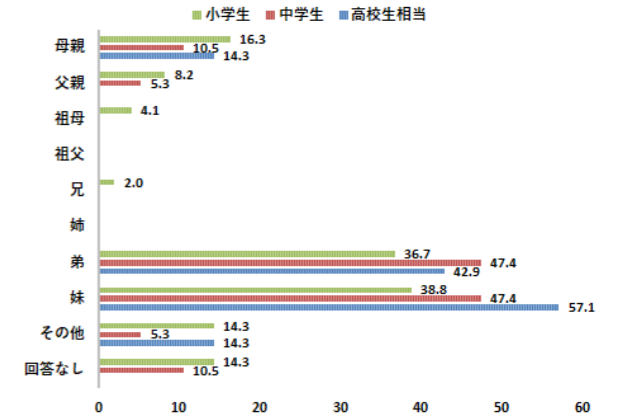
小中学生は「ボール遊びができる公園」が最も高く、高校生はインターネットが使える施設が最も高い。

自由記載欄にて小学生の回答（90人）のうち「ボール遊びができる公園がほしい」と記載した児童は29人であった。

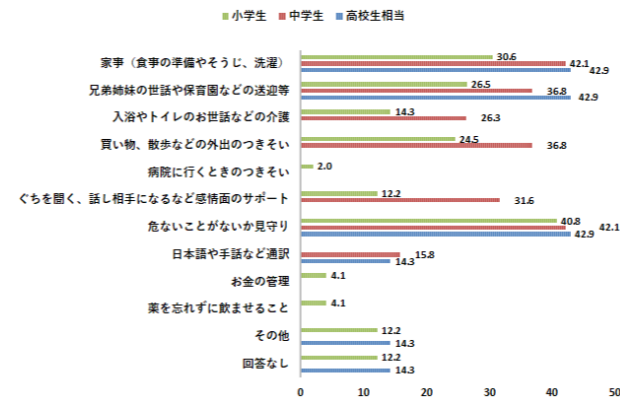
### ●お世話をしている人の有無



### ●お世話をしている人



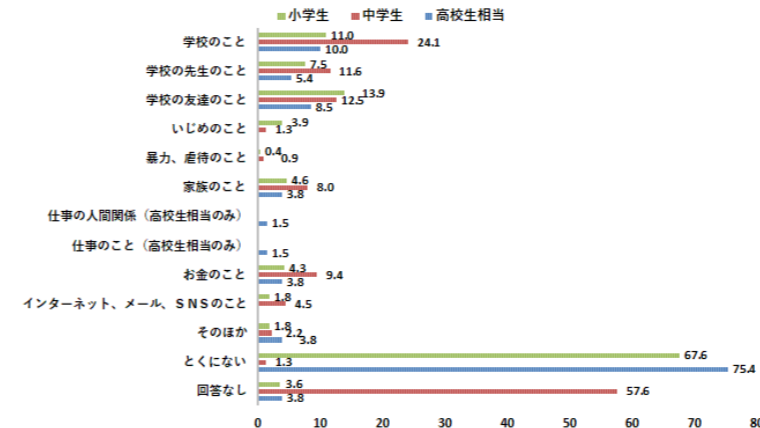
### ●お世話の内容



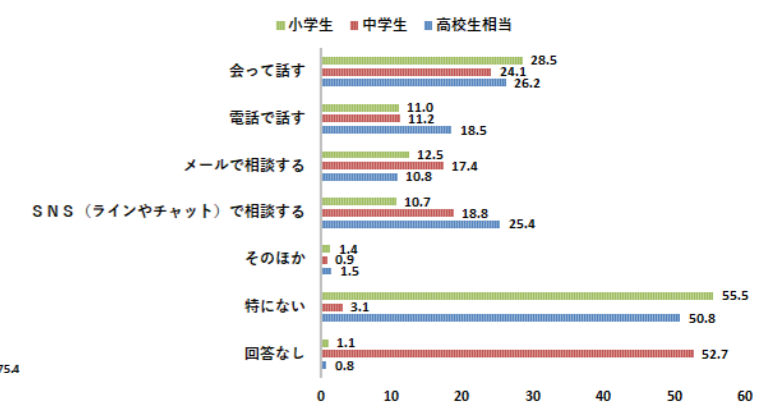
全体的にお世話をしている人について「弟、妹」と回答した児童が最も多く、内容については「危ないことがないか見守り」が最も多い結果となった。

また、「日本語や手話など通訳」と回答した割合は小学生0%に対し、中学生は15.8%、高校生相当は14.3%との結果となった。

### ●困っていること、つらいと感じていること



### ●家族以外に悩みを相談したい方法



全体的に悩みを相談する手段として「会って話す」と答えた割合が最も高いが、「SNSで相談する」、「メールで相談する」、「電話で相談する」と答えた児童も多い結果となった。